

2025年大阪・関西万博には多くの人々が来場します！

会期終盤の10月は非常に混雑すると予測しています

約22万人/日

※1 鉄道
約12万人/日
※2 道路
約10万人/日

※1 日來場者数の上位1割平均 ※2 Osaka Metro中央線を利用する來場者数
※3 駅シャトルバス等、自家用車等を利用する來場者数



大規模イベントの大渋滞・大混雑を緩和するには！？開催地このはなへの影響と対策をお伝えします。

開催前



会場工事のトラックが増えて渋滞が…
交通量も増えるし危険じゃないの？

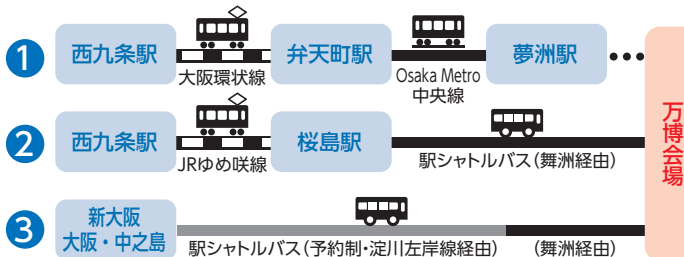


渋滞しないよう各ルート、時間帯ごとに通行
できる台数をあらかじめ決めているから大丈夫！
AIカメラ等を活用して、車のナンバー
プレートを読み取り、管理しています！



開催中

会場までの主な交通ルート



渋滞対策を行わないと…

一部の鉄道や道路で来場者による、万博交通と通勤や物流等の一般交通が1か所へ集中し、混雑の発生が想定されます。

例えば



平日8時から10時台にOsaka Metro中央線の
弁天町から朝潮橋間において、**混雑が約2倍に増加**

現在 約70% → 取組なし 約140%



平日8時台に阪神高速5号湾岸線の
湾岸舞洲出口を先頭に天保山JCT方面へ、
新たに約1kmの渋滞が発生

現在 渋滞なし → 取組なし 通過に約5分

期間中はさまざまな国や地域からおおぜいの
人が来場するから、何も対策しないと
電車も車も混雑が発生するの！

万博会場周辺企業にも
ぜひ協力いただきたいです！

そこで、万博会期中の交通混雑に備えるために

万博TDMパートナー 登録企業募集

交通混雑の緩和にご協力いただける企業・団体の方々におかれましては
『万博TDMパートナー』への登録をお願いします。

ご協力いただく主な取り組み

登録のメリット

人流

時差出勤・リモートワーク等

物流

納品・イベントの日時の調整等

事前の備えに お役立ち

プッシュ型で
情報が届きます
会期中の混雑情報
説明会の案内 等

企業イメージ が向上

取組がHPで
公表されます
登録証を
掲示できます

SDGsの 実現に貢献

住み続けられる
まちづくりを 等

万博期間中の交通状況や、万博TDM
パートナーへのご登録について、
対面式での説明会を開催します。

【日時】8/7(水) 18:30～19:30
【会場】此花区民一休ホール
第4会議室
【定員】60名
【申込】当日現地にて
(18:15～受付)
【問合】万博推進局整備調整課
☎06-6690-7731

※TDMとは、鉄道や道路利用者による交通発生源の調整や時間・経路の変
更など、交通行動の変更を促して、発生交通量の抑制や集中の平準化な
ど、「交通需要の調整」を行うことにより、交通混雑を緩和していく取り組
みをいいます。

登録は
こちらから

